

75歳の時、神様は

わたしを召し出された。ハランの町にあった父の家を出、カナン地へ行って、そこに住むようにと言われたのじゃ。



旧約聖書に出てくる

信仰の人：

信仰の父、
アブラハム

ヘブル人への手紙の第11章 8-19節に書かれている、アブラハムの信仰による生き方の要約をよんでみましょう。アブラハムの人生について、さらに勉強する場合は、創世記の第12-25章をよんでください。

「時に主はアブラムに言われた、『あなたは国を出て、親族に別れ、父の家を離れ、わたしが示す地に行きなさい。わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大きくしよう。あなたは祝福の基となるであろう。』」（口語訳聖書、創世記 12:1-2）



ハラン

地中海

カナン

紅海

ハランからカナンへの距離は、600キロメートル以上ありました。

アブラハムと妻のサラがハランを出てカナン
の地へ旅する時には、所帯ごと移動しました。

つまり、アブラハムのために働いていた人たちや、
その家族もです。また、羊や牛や、荷物を運ぶ
家畜もいっしょでした。当時は車やトラックや
電車などはなかったので、みんな、歩いて旅を
しました。そして、荷物は家畜に運ばせました。



カナンでは、必要な水を手に入れるため、
井戸を掘らなければならないこともありました。
人間だけではなく、家畜にも水が必要でした。
生活は大変でしたが、神様の近くに留まり
従順に従ったアブラハムを神様は祝福し、
みんなの必要な物を供給してくださったの
でした。

アブラハムが100歳でサラが90歳の時、
サラは彼らの一人息子イサクを出産しました。
アブラハムもサラも、子供を持つには年を
取り過ぎていると思っていたのですが、神様は、
自然の状況には制限されません。彼らが
年老いた時に、赤ちゃんを授けてくださったの
ですから！（創世記 17:15-17と21:1-7）